

平成26年第7回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成26年6月27日（金）午後1時30分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201 会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、長谷川教育長
- 4 説明のための出席者
笹川教育総務課長、久住子育て支援課長、樋山小中一貫教育推進課長、前澤教育センター長、長谷川生涯学習課長、清水教育総務課長補佐、大谷教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 2人
- 6 議 題
 - (1) 会議録の承認
平成26年第6回教育委員会定例会会議録
 - (2) 報告
報第1号 専決処分報告について（さんじょう一番星育成事業実施要綱の一部改正について）
 - (3) 議事
議第1号 三条市図書館協議会委員の任命について
 - (4) その他
 - ア 教育に関する事務の点検及び評価について
 - (ア) 実施方針
 - (イ) 点検・評価対象項目（平成25年度事後評価シート）
 - イ 小中一貫教育実施状況について（概要報告）
 - ウ 下田中学校学校給食における異物混入について
 - エ 三条市幼児教育推進プラン平成25年度実施状況及び平成26・27年度実施計画について
 - オ 次回教育委員会定例会の日程について
- 7 審議の経過及び結果
 - (1) 会議録の承認
長沼委員長から平成26年第6回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定
 - (2) 報告
報第1号 専決処分報告について（さんじょう一番星育成事業実施要綱の一部改正について）
前澤教育センター長が説明
質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定
 - (3) 議事
議第1号 三条市図書館協議会委員の任命について

長谷川生涯学習課長が説明

質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定

(4) その他

ア 教育に関する事務の点検及び評価について

(ア) 実施方針

笹川教育総務課長が説明

(イ) 事後評価シート

前澤教育センター長、樋山小中一貫教育推進課長、久住子育て支援課長、長谷川生涯学習課長が説明

(長沼委員長)

ただ今の説明に、ご質問、ご意見はいかがでしょうか。

スクールアシスタントは募集すると必ず集まっていますか。

(樋山小中一貫教育推進課長)

スクールアシスタント募集というよりは、地域のボランティアさんですので、校長が地域の方をいろんな伝手でお願いしているというようなことですので、ほぼスムーズに集まっているものと考えております。

(長沼委員長)

放課後子ども教室の人手を確保するのは大変だろうなと思っています。

スクールアシスタントは熱心な方がほとんどですけれども、どうなのかしらと思って。それはよかったですね。

(須佐委員)

放課後子ども教室のところで今年度の目標がまた昨年度よりさらに回数が多くなっていて、実質ここ3年間ずっと10か所ということで、パーセンテージがまた下がるんですが、この辺でもう一度見直しをしていただいて、回数をもう少し下げるとか。あと、そういうお手伝いについても何かしら抜本的なことを考えていかなければならないのかなと思いました。

(久住子育て支援課長)

放課後子ども教室は児童クラブを校内に実施している全ての学校で実施するという事業で、以前は児童館が子どもの居場所だったんですけども、そうではなく、学校を利用して放課後子どもの安心、安全な遊び場にして地域の方々も参画していただいて実施する事業を文科省が打ち出して、三条市も補助をいただきながらやっている事業です。そんな形で最初の目標の立て方を、形式上なんですけどなかなか変更できないというところで、今に至っているものであります。

そして、放課後子ども教室のスタッフについては、自治会ですとか、民生委員さんとか、

いろんな方たちが主になって、本当にボランティアという形でやってもらっています。1回当たり主任の方が見守っていただくのに1回2,000円、その他の方たちのボランティアは500円という形の本当にボランティア、交通費という形でやってもらいながらの事業です。

また、多くの学校もそうした空き教室等を利用して児童クラブもやっていますので、全体の中で、特に大規模な学校が全員の子どもを対象に、放課後、遊び場にするという放課後子ども教室をどうやって運営していけばいいのかというのも今後非常に課題だというふうに思っています。

実は今年、「すまいる子どもプラン」といって、子育て支援の総合的な計画というのがありますが、その策定の時期でもあって、この放課後の子どもの安全、安心な居場所をというものを本当にどう確保していくのかというところが大きな課題です。

あと、それこそ、今、嵐南小学校も放課後バスで登下校するというようになると、例えば午後5時まで放課後子ども教室をしたときの下校をどうするのか、下田地区なんかもそうしたバス通学です。大島地区においても広い範囲から通学をしてくるときに、夕方になったときに参加する子としない子の下校の安全をどう確保するのかとか、さまざまな問題があって、この放課後子ども教室も、毎日の開催というよりは今、土曜日を中心とした、あと平日も一日というような形の教室になっているところであります。

今後、私たちとしては抜本的にどう、この安心、安全な子どもの遊び場を確保していくのが大きな課題だというふうに思っています。

私たちが子どもの頃のように空き地ですとか、本当に近所の遊び場で安心して子どもが遊べるということがだんだんなくなってきたと同時に、子どもたちにとっても外で遊ぶ機会というものが減ったということもあるので、そうした地域の中のどういう場が本当の子どもの遊び場の確保になるのかという根本的なことから考えていかなければいけないと考えております。

(渡辺委員)

小中一貫教育の推進のことについて、先ほどアンケートの内容について精査をする必要があるという説明があったかと思います。私もそのとおりだと思います。アンケートの内容によって数値がいくらでも上下するのがこの調査の実態じゃないかなと思います。せっかく、やはり、素晴らしい事業を目指して皆さん方が努力されているわけですので、やはりそれにふさわしい、最後に結果等が得られるアンケート等についても一つ心して検討していただければと思います。

それからもう一つは生涯学習課の33、34ページでしょうか。最近、八十里越えとか福島県の隣の只見町のいろいろな新聞記事が多く載っております。そんな中でやはりこれから八十里越えの道路が本格的に完成してくると、恐らく交流とか、あるいは観光とか、いろんな面

で今よりは違った事業が展開されてくるのではないかなと思います。

過去、私、2回ほど八十里越えのバスで行ったことはありますが、観光的にも非常に素晴らしい魅力を持ったところがございます。そんなことも含めまして非常にお金もかかると思いますが、充実した事業を展開して、市民への広報等に力を入れてほしいなと思います。

イ 小中一貫教育実施状況について（概要報告）

前澤教育センター長が説明

質疑に入るが質疑なく、質疑終結

ウ 下田中学校学校給食における異物混入について

笹川教育総務課長が説明

質疑に入るが質疑なく、質疑終結

エ 三条市幼児教育推進プラン平成25年度実施状況及び平成26・27年度実施計画について

久住子育て支援課長が説明

（長沼委員長）

ただ今の説明に、ご意見、ご質問、いかがでしょうか。

年中児発達参観、すごく期待しているんですけども、この参観は親のほうからの希望ですか。それとも先生方からの誘いかけでしょうか。

（久住子育て支援課長）

これは本当に私どもの長年の課題だったと言えます。3か月健診から始まり、いろんな機会でも子どもの発達がどうかということを見極める期間というのが国のほうで、母子保健法によって決められている3歳健診までというのがあります。そんな中で保育所、保育園、また幼稚園に、ほとんどの3歳以上の子どもが入園をするようになりました。そうした中で現場からも少し気になるお子さんがいる。集団の中のお子さんがどうしても少し持つてる力が伸びるのかというところで、いろんな形で相談を受けることが多くなりました。

また、就学時健診で、3歳児健診では何も言われなかったんだけど、少し支援を必要かもしれないねというようなことが出てきたときに、保護者の中で、何もそれまでなかったというところで、健診は本当はどうであったのかというような不信感であったり、様々な課題が出てきたところです。

そんな中で全国的には5歳児の健診というのが少し先進地で始められました。集団の中で見える姿でないとなかなかわからない面というのもあるので、保育所でそれぞれの一番平常時に近い形で、子どもがクラス全体で遊んでる様子を見ることによって、保護者も違った面、日ごろの子どもたちの活動も見ることができ、成長の具合も一緒になって確認できるのではないかとということで、少し先進地でやっている事例もあったものですから、それを参考にしながら三条市版ということで始めさせていただいたところです。

(長沼委員長)

そうすると、うちの子が声かけられたとかじゃなくて、全体からということですね。

(久住子育て支援課長)

はい、そうです。全員が対象です。

(長沼委員長)

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(前澤教育センター長)

その他でひとつよろしいでしょうか。次第にございませんが、学びのマルシェの進捗状況について簡単にご報告させていただきます。

6月14日の午前にプラスワン教室、ステップアップ教室の開校式が、翌15日の午後にトップランナー教室、エキスパート教室の開校式が行われました。長沼教育委員長様から両日ともに開会のご挨拶を頂戴いたしました。また、渡辺委員様からプラスワン、ステップアップ教室の開校式にご参加をいただき大変ありがとうございました。

これをもちましてひとまずのところスタートをさせていただき、先週、各教室、各会場で第1回目の学習会が行われたところでございます。会場ごとに参加人数が違うものですから、それぞれに応じて指導員と参加児童生徒とのほぼ個別的な学習のところもございましたし、20人ほどの子どものところへ、3人から4人の指導員が周りながら指導しているというふうな場面もございました。いずれにしましても楽しそうでありましたし、また、熱心な学習の状況が見られたというふうに思っております。

また、トップランナー教室とエキスパート教室につきましては、初日に学力診断テストを実施しまして、これを基に改めて教材、カリキュラムを組んだ中で第1回目が行われておりました。子どもは多少緊張気味ではありましたが、塾の講師の一斉授業ということで、かなり相当なスピードで説明される状況でございましたが、これから塾が本格的に行われるんだなあと、そういった期待感、そういったものが感じ取られるような授業でございました。

(長沼委員長)

渡辺委員さんもおいでになって、父兄の熱意がすごかったですよね。本当にびっくりしました。個別授業を受けてる子どもがいたらすごくいいって。算数とか、そういうのは、数学になるんですけど。本当は全然わかってなかったということがわかったって言って、すごく喜んでましたのでね。私も、トップランナーの問題、難しかったですね。それによって分けられておっしゃってましたよね。

(前澤教育センター長)

実は、中学1年生のほうはきっちり2つに、トップランナーとエキスパートに分けて授業はもう行われておりましたが、中学2年生についてはもう少し、それぞれの学習の状況を見

てということで、今のところは1つの、合同の教室で実施しております。いずれ2つに分かれていくことになっています。

(長沼委員長)

100点とった人なんかいるんでしょうか。私、もう、数学なんか何にもわかんないくらいすごい問題が。

(前澤教育センター長)

相当高得点のお子さんはいました。

(長沼委員長)

そうですか。何をどうすればいいのかわかんない問題が。

でも、とても、本当に子どもさんの緊張した、集中した様子が見れてとても良かったです。本当にご苦勞をおかけしておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

オ 次回教育委員会定例会の日程について

笹川教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する。

〔日時〕平成26年7月26日(土)午前9時

〔会場〕三条市役所栄庁舎 201会議室

8 閉会宣言 午後2時50分

三条市教育委員会会議規則第38条及び第39条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子